

令和5年度女性活躍推進に係る企業課題解決支援研修等企画・運営業務

報告書

令和5（2023）年10月

ひろぎんエリアデザイン株式会社

[実施概要]

名称	組織成果につながるダイバーシティ経営への転換「全員活躍組織のつくり方」②教育体制[ソフト]とマネジメント編
開催日時	2023年8月8日(火)13:30~16:30
実施方法	ハイブリッド開催 ・会場: 広島 YMCA 国際文化センター3号館2階 多目的ホール ・Zoomによるオンライン配信
主催	広島県(受託事業者: ひろぎんエリアデザイン株)
参加者数	会場: 20名、オンライン: 66名 (オンデマンド配信あり)

●第1部 講演 (13:35~15:00)

「素晴らしい制度があっても意欲や能力の発揮につながらない理由がここにあった?! ダイバーシティ経営にはトップの旗振りと持続的な教育が必要」

講師: 株式会社クラウド 代表取締役社長 山本幸美氏

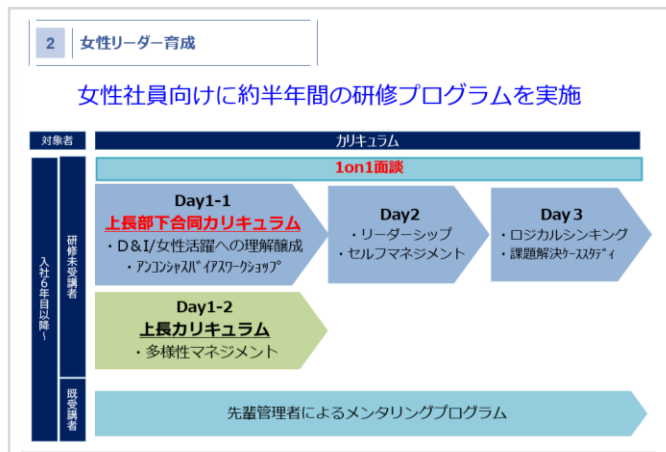
山本講師より、全員活躍組織をつくるために欠かせない「制度づくり(ハード)」「効果的なマネジメント(ソフト)」「企業文化の醸成(ハート)」の3要素のうち、企業にとって必要な教育体制について説明した。従業員を「資本」と考える「人的資本経営」への関心が高まる中、人事戦略が経営戦略に紐づいていないことが課題である企業が多いことを指摘した。その上で、ダイバーシティや女性活躍を推進していくにあたって、「必要だと思うができていない取組み」として、「管理職・中堅社員を対象とした研修」や「次世代リーダーの育成」などがアンケート上位に上がる中、トップダウンとボトムアップ両サイドからの、それぞれの階層に合わせた教育研修が、効果的な相乗効果を生み出すこと、研修は1回きりで終わらせるのではなく、毎年継続して行うことが重要であることを、先進的な企業の事例を紹介しながら説明した。



●第2部 先進企業による取組事例発表 (15:10~15:45)

NTT 西日本
総務人事部 ESG推進室 ダイバーシティ推進担当 甲斐由記氏

甲斐氏が、持続的な企業成長のためには、中長期的な視点で「D&Iの重要性」を語ることでできる経営層のコミットメントが重要であること、社内研修として、女性従業員向けプログラムで女性自身をインスパイアするのみならず、経営戦略として、上司向けの研修や、上司・部下合同でのプログラムを実施していることを紹介。その他月に1回、全社員向けに多様な切り口でセミナーも行うなど、様々な手法で継続的にD&Iを推し進めていることを説明した。



女性社員向け研修プログラムには、上長も一緒になって取り組んでいる。

